

2022 年度（令和 4 年度）

学会等

（1934～）

- ~~~~~
1934. 溝上達也：脳動脈瘤の診断・治療における画像解析の最前線、広島脳卒中連携セミナー2022、2022年1月14日、TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島北口、広島市.
1935. 高橋慶彦、相原 寛、大屋光司、溝上達也、若林伸一：頸静脈逆流：単純MRIによる動静脈シャント疾患との鑑別、STROKE2022、2022年1月25日、大阪国際会議場、大阪市.
1936. 溝上達也、若林 光、大仲佳祐、岡田朋章、相原 寛、若林伸一：3mm以下の微小脳動脈瘤に対するコイル塞栓術、第1回広島脳血管内手術研究会、2022年1月26日、Web開催.
1937. 溝上達也：（座長）第24回日本脳神経減圧学会、2022年1月27日、大阪国際会議場（ハイブリッド形式）、大阪市.
1938. 竹下 潤：穿通枝領域脳梗塞に対するt-PA静注療法26例の臨床的検討、STROKE2022、2022年2月2日、大阪国際会議場、大阪市.
1939. 森松千夏：COVID-19流行下における自動車運転支援の取り組み、第27回広島県作業療法学会、2022年3月6日、Web開催.
1940. 溝上達也、若林 光、大仲佳祐、岡田朋章、相原 寛、若林伸一、今村栄治、下村 怜、志賀裕二：React71の力？-自験例からの報告-、Medtronic Acute Ischemic Stroke Meeting、2022年3月11日、TKP ガーデンシティ広島駅前大橋（ハイブリッド形式）、広島市.
1941. 今村栄次：（座長）第5回脳神経内科のための再開通療法勉強会、2022年3月11日、Web開催.
1942. 志賀裕二、田坂沙季、竹下 潤、下村 怜、今村栄次、溝上達也、若林

伸一：脳出血の亜急性期に出現する拡散強調画像の高信号病変と脳卒中再発との関係に関する検討、STROKE 2022、2022年3月17日～3月20日、大阪国際会議場、大阪市。

1943. 田坂沙季、志賀裕二、竹下 潤、下村 怜、今村栄次、柁津智久、中森正博、青木志郎、溝上達也、若林伸一、丸山博文：脳出血の急性期および亜急性期に出現する拡散強調画像の高信号病変と転帰との関係に関する検討、STROKE 2022、2022年3月17日、大阪国際会議場、大阪市。
1944. 志賀裕二：当院におけるエンレストの使用経験からの考察、エンレスト適応追加記念講演会、2022年3月30日、リーガロイヤルホテル、広島市。
1945. 若林 光、溝上達也、蛭子裕輔、岡田朋章、若林伸一：3mm以下の微小脳動脈瘤に対するコイル塞栓術の検討、第93回日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会、2022年4月2日、松山市。
1946. 平田明子、西野真佐美：当院の労働安全衛生委員会における臨床検査技師としての係わり方、第71回日本医学検査学会 in 大阪、2022年5月21日～7月10日、Web開催。
1947. 若林 光、溝上達也、蛭子裕輔、岡田朋章、若林伸一：当院における微小脳動脈瘤に対するコイル塞栓術の検討、第23回新お茶の水セミナー、2022年6月25日、東京都。
1948. 西野真佐美：神経心理学的検査の実際 対応に苦慮した事例紹介、令和4年度認定認知症領域検査技師 JSDP 技師講座、2022年7月1日～7月31日、Web開催。
1949. 福田雅子：論文発表を経験して、令和4年度認定認知症領域検査技師 JSDP 技師講座、2022年7月1日～7月31日、Web開催。
1950. 今村栄次：(座長) 脳卒中診療についての医療連携 Web、2022年7月12日、TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅北口、広島市。
1951. 溝上達也、若林 光、蛭子裕輔、岡田朋章、若林伸一：脳動脈瘤に対する flow diverter (PIPELINE Flex) 留置術の経験、Pipeline de Night、2022

年 8 月 26 日、Web 開催.

1952. 溝上達也、若林 光、蛭子裕輔、岡田朋章、若林伸一：外視鏡手術の経験-従来の顕微鏡手術との相違点を中心に-、第 35 回中国地方脳神経外科手術研究会、2022 年 8 月 27 日、安芸グランドホテル、広島市.
1953. 今村栄次、田坂沙季、竹下 潤、志賀裕二、下村 怜、若林 光、蛭子裕輔、岡田朋章、溝上達也、若林伸一：当院において最終健常確認時刻から 4 時間半以上経過して t-PA 投与した症例の治療成績、第 24 回中国四国脳卒中研究会、2022 年 9 月 3 日、広島コンベンションセンター、広島市.
1954. 今村栄次 (座長)：口腔内環境と脳卒中 -医科歯科連携で脳を守ろう-、広島医科歯科連携 Conference2022、2022 年 9 月 7 日、TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅北口、広島市.
1955. 西野真佐美：認知機能低下をきたす疾患～認定技師として知っておきたい病態と検査～、日本認知症予防学、2022 年 9 月 25 日、福岡国際会議場、福岡市.
1956. 蛭子裕輔、田村 郁、山村俊弘、稲次基希、田中洋次、前原健寿：Lower grade glioma における腫瘍関連てんかんに関係する遺伝子異常の検出、日本脳神経外科学会 第 81 回学術総会、2022 年 9 月 28 日～10 月 1 日、パシフィコ横浜、横浜市.
1957. 福田雅子、湊田比呂志 (広島赤十字・原爆病院)、渡邊隆徳 (安佐市民病院)、池本優子 (日本鋼管福山病院)、又賀史織 (安佐市民病院)、北川裕華 (広島大学病院)、森崎敬祐 (呉共済病院)、浅田佳奈 (広島大学病院)、山本 望 (呉市医師会臨床検査センター)、高口貴帆 (安佐市民病院)、野崎晶太 (広島大学病院)：症例カンファレンス “みんなで考える症例検討会 共創” この症例なんじゃろう？”、第 55 回中四国支部医学検査学会、2022 年 10 月 22 日～10 月 23 日、広島県国際会議場、広島市.
1958. 蛭子裕輔、若林 光、岡田朋章、溝上達也、若林伸一：当院の血栓回収術、Solitaire de Night 2nd season、2022 年 10 月 28 日、広島市.
1959. 蛭子裕輔、若林 光、岡田朋章、相原 寛、溝上達也、若林伸一：ステ

ント併用コイル塞栓術後評価における PETRA-MRA の有用性、第 38 回日本脳神経血管内治療学会学術集会、2022 年 11 月 10 日～11 月 12 日、大阪国際会議場、大阪市.

1960. 若林 光、溝上達也、蛭子裕輔、岡田朋章、若林伸一：tandem lesions に対する 頸動脈ステント留置直後に進行性のステント内血栓を認めた一例
A case of progressive in-stent thrombosis immediately after carotid artery stenting for tandem lesions、第 38 回日本脳神経血管内治療学会学術集会、2022 年 11 月 10 日～11 月 12 日、大阪国際会議場、大阪市.

1961. 佐々木大樹：動脈硬化・・・、そして聞きたい事、第 267 回めいぷる技塾、2022 年 11 月 15 日、広島はくしま病院、広島市.

1962. 若林伸一：これからの民間中小脳神経外科専門病院、第 25 回日本臨床脳神経外科学会、2022 年 11 月 22 日～11 月 23 日、神戸国際会議場、神戸市.

1963. 蛭子裕輔、若林 光、岡田朋章、相原 寛、溝上達也、若林伸一：ステント併用コイル塞栓術後評価における PETRA-MRA の有用性、第 25 回日本臨床脳神経外科学会、2022 年 11 月 22 日～11 月 23 日、神戸国際会議場、神戸市.

1964. 藏本希麟、溝上達也、小川加菜美、福田雅子、平田明子、西野真佐美、若林伸一：頸動脈ステント留置術後早期の頸動脈エコーで、ステント内プラークが確認された 2 例、第 25 回日本臨床脳神経外科学会、2022 年 11 月 22 日～11 月 23 日、神戸国際会議場、神戸市.

1965. 福森 悠、大屋光司、溝上達也、若林伸一：頭蓋内外血管バイパス術の術前シミュレーション画像におけるフュージョン原画の最適化について、第 25 回日本臨床脳神経学会、2022 年 11 月 22 日～11 月 23 日、神戸国際会議場、神戸市.

1966. 湊 真帆、木下祐輔：急性期脳卒中患者におけるクリニカルパスの活用方法と不安軽減の関連性、第 25 回日本臨床脳神経外科学会、2022 年 11 月 22 日～11 月 23 日、神戸国際会議場、神戸市.

1967. 溝上達也、若林 光、蛭子裕輔、岡田朋章、若林伸一：当院における CASPER

の使用経験、第4回広島脳血管手術研究会、2022年11月29日、TKPガーデンシティ広島駅前大橋、広島市。

1968. 溝上達也、若林 光、蛭子裕輔、岡田朋章、若林伸一、今村栄次、下村 怜、志賀裕二、竹下 潤、田坂沙季：脳卒中診療の最前線-頭頸部主幹動脈閉塞に対する血栓回収術について-、第103回広島市東区医師会学術講演会、2022年12月5日、ホテルグランビア広島、広島市。

1969. 平田明子：中規模病院の労働安全衛生委員会における“相談窓口”立ち上げについて、第2回日本公認心理師学会学術集会、2022年12月11日～2023年1月10日、KDDI 維新ホール、山口市。

1970. 森松千夏、小野 浩、橋本竜之介、外川 佑：Driving Simulator DS 評価で両眼瞼下垂が偶然判明した1症例、第6回日本安全運転医療学会学術集会、2022年12月17日、北九州国際会議場、北九州市。

~~~~~